

第 338 回 狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 平成 30 年 8 月 7 日（火）午前 9 時 56 分～10 時 10 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長
副本部長 水野副市長
副本部長 有馬教育長
本部員 石森参与兼児童青少年部長
本部員 高橋企画財政部長
本部員 上田総務部長
本部員 榎本市民生活部長
本部員 石橋福祉保健部長
本部員 清水環境部長
本部員 小俣都市建設部長
本部員 小川議会事務局長
本部員 平林教育部長
事務局 田部井政策室長
佐々木企画調整担当主任
西村企画調整担当主事
- 4 欠席者
- 5 議 題
 1. 狛江市実行プラン（進捗管理 平成 30 年度版）（案）について
 2. 狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 平成 30 年度版）（案）について
 3. 狛江市総合戦略の進捗管理について
 4. その他

6 会議概要

本部長 それでは、議題 1「狛江市実行プラン（進捗管理 平成 30 年度版）（案）について」説明をお願いします。

事務局 実行プランにおいては例年、各重点プロジェクトを推進するため、当該年度を含む 3 か年の事業計画を、財源を含めた形で示している。今回、後期基本計画の終期が平成 31 年度であることから、30 年度・31 年度の 2 か年の事業計画を例年通りであれば示すところだが、29 年度ローリング版において既に 31 年度までの事業計画を示していること、また、31 年度については、松原市長のもと、今後の予算編成の中で具体的な事業を整理することから、新たなローリング版の作成は行わず、基本的な考え方は 29 年度ローリング版で示した事業計画を引き継ぎたいと考えている。

なお、議題 2「狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 平成 30 年度版）（案）について」も、同様の考え方に基づき策定しており、今回は両計画とも 29 年度の進捗管理についてのみ作成させていただくことを了承いただきたい。

それでは、本編について説明する。

1 ページ「1. 計画の目的・位置付け」について、実行プランでは、後期基

本計画に掲げる重点プロジェクトのうち、行財政改革推進プロジェクトを除く5つのプロジェクトについて、毎年度その進捗管理を行っている。

「2. 計画の構成」について、平成29年度実施事業（新規・拡充分）進捗管理及び後期基本計画の指標に係る進捗管理を記載している。

2ページ「3. 体系図」について、各重点プロジェクトの施策の体系図を記載し、4ページに総合戦略の推進に向けて、各テーマに対して、実行プランの事業を位置付けている。

5ページからが「4. 進捗管理」となる。5ページから9ページまでが平成29年度実施事業（新規・拡充分）進捗管理であり、29年度ローリング版に基づき、29年度に実施した新規・拡充事業を示している。なお、実行プランは財源も含めた形で事業計画を示していることから、29年度ローリング版において示した事業について、その実施状況を示している。

10・11ページが重点プロジェクトに係る指標の進捗管理であり、新たに表の太枠の現状値及び30年度の目標を記載している。平成29年度の目標に届かなかった指標もあるが、半数以上の指標において計画の当初値よりも数値が上向いている。

12ページから16ページまでが、個別施策に係る指標の進捗管理であり、重点プロジェクトの進捗管理同様、新たに表の太枠の現状値及び30年度の目標を記載している。半数以上の指標において計画の当初値よりも数値が上向いている。

最後に今後のスケジュールだが、8月14日まで各部において確認していただき、修正点等があれば政策室までお願いする。その後、8月21日に予定する庁議前の行財政改革推進本部において再度ご審議いただきたいと考えている。

本部長 特に意見等がなければ、事務局から説明のあったスケジュールで進めることとする。

次に議題2「狛江市第5次行財政改革推進計画（進捗管理 平成30年度版）（案）について」説明をお願いします。

事務局 構成については、議題1「狛江市実行プラン（進捗管理 平成30年度版）（案）について」の説明のとおり、29年度の進捗状況についてまとめたものとなる。

1ページには、計画の目的や進捗管理と公表について記載しており、2ページから5ページまでに、計画の体系図や取組項目一覧を記載している。

6ページ「第4 29年度の主な取組状況」について、主なものを説明する。

11ページの項番30「未利用地等の利活用」について、暫定的な運用を行っていた狛江駅前三角地を、にぎわいの創出を目的とした広場として位置付け、

整備を行った旨を記載し、項番 34「広告収入の確保」において、その広場についてネーミングライツを導入し、スポンサーと契約を締結した旨を記載している。

12 ページの項番 38「職員の超過勤務縮減」について、平成 29 年 5 月から絶対退庁時間を設定した旨を記載している。

13 ページの項番 41「民間活力の導入」について、保育園の民営化や給食調理の委託、小学校への災害対応型自動販売機の設置等について記載している。

16 ページの項番 59「業務の見直しや民間活力の導入等に伴う定員の見直し」について、学校用務職と一般作業職を統合し、学校用務職を廃止した旨を記載している。

20 ページ「第 5 指標」について、大綱の中で掲げた 6 つの指標について進捗管理を行うもので、表の太枠が平成 29 年度の進捗状況となる。指標についても概ね順調に進んでいる。

最後に今後のスケジュールだが、実行プランと同様、8 月 14 日まで各部において確認していただき、修正点等があれば政策室まで願います。その後、8 月 21 日に予定する庁議前の行財政改革推進本部において再度ご審議いただきたいと考えている。

本部長 特に意見等がなければ、事務局から説明のあったスケジュールで進めることとする。

次に議題 3「狛江市総合戦略の進捗管理について」説明をお願いします。

事務局 総合戦略については、その施策をより実効性のあるものとするため、毎年度評価・検証を行うこととしており、「行財政改革推進本部」及び市民や外部有識者等が参画する「総合戦略推進委員会」が両輪となり、連携して進めている。

本日は、9 月から 10 月に開催する予定である総合戦略推進委員会に提出する資料について説明する。

数値目標 (KPI) 一覧について、総合戦略で定められている「基本目標指標」及び「重要業績評価指標 (KPI)」の一覧を示している。28 年度末の数値と比較して数値が下降したもの、かつ、現段階で目標値に到達していないものについて説明する。

該当する指標は、資料のとおり 9 つある。基本方針 1「魅力あるまちづくり」の「狛江市に“ずっと住みたい”人の割合」、「昨年 1 年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合」、「自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合」及び「狛江市の認知度」、また、基本方針 2「子育てしやすいまちづくり」の「子育てひろば年間利用者数」及び「ファミリー・サポート・センター事業会員数」、続いて、基本方針 3「市民が活躍するまちづくり」の「市民公益活動に取り組む市民の割合」、「日頃から地域の行事や活動に参加し

たり、他の人と触れあう機会がある高齢者の割合」及び「町会・自治会加入世帯数」が該当する指標となる。

一方、既に目標値を達成している指標は4つある。基本方針1「魅力あるまちづくり」の「耐震性能が確保された住宅に住んでいる市民の割合」及び「市内刑法犯認知件数のうち、窃盗犯・粗暴犯・その他の合計件数」、また、基本方針2「子育てしやすいまちづくり」の「認可保育所受入定員数」及び「プレーパーク年間利用者数」が該当する指標となる。

次に、本編について説明する。

1 ページに総合戦略の体系図を示しており、2 ページからが進捗管理シートとなる。進捗管理シートには、基本方針に基づき定めた各テーマの取組施策毎に取組状況を記載している。まず、「平成 29 年度の取組み」を記載し、続いて、重要業績評価指標（KPI）を記載し、次に「平成 30 年度以降の取組み」を記載することで、今後どのように取り組んでいくかを示している。その後、総合戦略推進委員会において、基本理念・基本方針に沿った流れで進んでいるかをテーマ毎に、包括的な観点から、評価・総括をしていただき、いただいた総括をもとに、報告書としてまとめたいと考えている。

それでは、「平成 30 年度以降の取組み」について、主なものを説明する。

9 ページ「基本方針2 子育てしやすいまちづくり」の「テーマ1 子どもが健やかに育つ家庭への支援」について、妊婦全数面接事業を実施する旨、また、子育てしている女性にとって働きやすい環境を整えるため、テレワーク等の整備を行う旨を記載している。

11 ページ「テーマ2 子育て環境の充実」について、子ども食堂を実施している団体へ補助を行う旨を記載している。

13 ページ「基本方針3 市民が活躍するまちづくり」の「テーマ1 地域に貢献できる人材の育成」について、介護予防や健康寿命の延伸、高齢者の社会参加等を推進するため、介護ボランティアポイント制度を導入する旨を記載している。

最後に今後のスケジュールだが、実行プラン及び行財政改革推進計画と同様、8月14日まで各部において確認していただき、修正点等があれば政策室までお願いする。その後、8月21日に予定する庁議前の行財政改革推進本部において再度ご審議いただきたいと考えている。

本部長 特に意見等がなければ、事務局から説明のあったスケジュールを進めることとし、第338回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。